

校門坂

～ 輝く薩摩中央 ～

平成30年 6月21日 (木) 南日本新聞

本校の農業クラブの意見発表会が新聞掲載されましたので紹介します。

2018年(平成30年)6月21日 木曜日

みなみネット kagoshima



**農業系高校生
31人意見発表**
さつま県大会

鹿児島県学校農業クラブ連盟の意見発表会が15日、さつま町の宮

之城文化センターであった。農林業や食品加工を学ぶ高校生が、日頃の活動成果や将来の夢を語った。写真。

11校の31人が3部門に分かれ、畜産や観光

農園の取り組み、食文化の継承といったテーマで熱弁を振るった。10月に同町で開く全国大会のリハーサルを兼ねており、薩摩中央高校が運営を担当。生徒約50人が、参加者の誘導や会場に飾る花の準備に当たった。生徒実

施委員長の坂下陸さん(3年)は「来場者へのあいさつを徹底するなど本番に備え、地元の良いアピールしたい」と話した。

最優秀賞受賞者は8月に宮崎である九州大会に出場する。

(本坊弓子)

最優秀賞は次の通り(敬称略)。

生産・流通・経営 濱田高輝(鹿屋農3年)▽
開発・保全・創造 池上紗和(市来農芸3年)▽
ヒューマンサービス 藏園菜巳(鶴翔3年)